



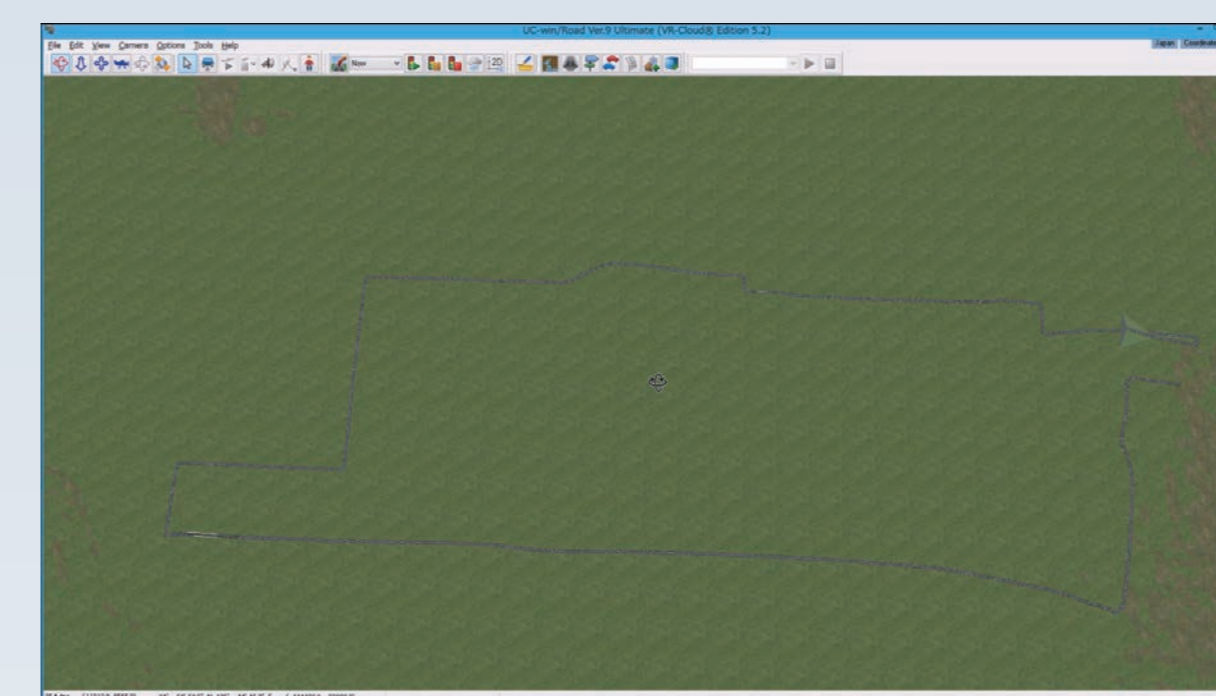
# Driving Support Plugin

Kaisers



## システム動作

CANロガーから取得したCSVファイルを読み込むことで、実世界で車両を運転した道路をUC-win/Road上に生成することができる。これにより、実在する道路上で運転シミュレーションを行うことができる。また、UC-win/Road上で運転走行を行う際、急ブレーキや急ハンドル、上り坂における加速不足といった渋滞の原因となる運転を行うと警告を表示し、運転者に注意を促す。



CANロガーファイルから道路を作成



上り坂での加速不足による警告表示

## 概要

運転者の実際の状況について、CANロガーとよばれる機器を使用して、速度や回転数、ブレーキなどの車両の情報を直接取得する。さらに様々なデバイスからのデータを加味することで、実世界上での運転状況や道路状況をシミュレーション上に再現する。また、渋滞の発生原因となる運転に対して、警告を表示することによって、実際にその場所で運転を行う際にも、渋滞発生の原因となりにくい運転を行うようにシミュレーション上で学習を行えるようにする。



急ブレーキによる警告表示

## 将来の展望

現状ではCANロガーから取得できるデータに制限があるが、今後はライトやワイパーの情報を取得し、UC-win/Road上で天候の再現も行っていきたい。



UC-win/Roadにおける天候例



CAR~Wi (株式会社テクトム)



カートモR UP PRO (株式会社ZMP)